



どこまで揚がるかな？

伊奈第1保育所で手作りの凧を揚げました

伊奈第1保育所で1月8日、児童たちが手作りの凧で凧揚げをしました。この日は年中・年長組の児童たちが、ビニール袋を切って好きな絵を描き、足と紐をつけて15人が凧を手作りしました。完成した後は元気よく所庭を走って凧を飛ばしました。絡まらないように並んで走りながら、児童たちは口々に「すごく高く飛んだよ」「走るとたくさん飛んでいくね」と歓声を上げ、凧揚げを楽しみました。



作って満喫！お正月あそび

谷和原第1保育所でお正月あそびをしました

谷和原第1保育所で1月13日、年少組から年長組までの41人がお正月あそびをしました。みんなで所庭で手作りの凧を揚げた後は、それぞれの部屋に戻り、コマ回しやカルタ、福笑いなどのお正月あそびを楽しみました。石塚先生は「『自分で作ってあそんでみよう』ということで、コマや凧を手作りして遊びました。作る段階から遊ぶまでを通して楽しめたと思います」と笑みを浮かべました。

きらめく光で街を元気に

みらい平駅ときらくやまでイルミネーション点灯

みらい平駅前ときらくやまふれあいの丘ゲートボール場に、12月中旬から疫病退散の願いを込めたイルミネーションを設置しました。みらい平駅前では、イルミネーションの設置は初となりました。ときらくやまの「キラ★ときらくやま（シークレット・ナイトフラワーガーデン）」は1月末で終了します。新型コロナウイルスの感染拡大により暗くなりがちな心を暖かく照らし、見る人たちの目を楽しませました。



出勤！おもちゃのお医者さん

子育て支援室フラワーでおもちゃ病院を実施

ボランティア団体「おもちゃ病院ピノキオ」が、1月12日に子育て支援室フラワーでおもちゃ病院を開きました。おもちゃ病院ピノキオでは、壊れたおもちゃをボランティアのオモチャドクターが無料で直しています。この日もたくさんのおもちゃが持ち込まれました。代表の高野裕三さんは「設計図もないから自分たちで動く仕組みを見つけて修理していく。大変だけどゲームみたいで楽しいよ」と笑顔で話してくれました。